

改善箇所説明図



フロントクロスメンバにある牽引用アイボルトの取り付け部位において、ねじ溝の加工が不適切なため、必要な深さまでアイボルトが装着できないものがある。そのため、牽引時に使用すると負荷に耐えられず、アイボルトが外れることで、最悪の場合、事故や怪我に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、ねじ溝を点検し、加工が不適切な場合はフロントクロスメンバを良品に交換する。

識別：車台番号の付近に黄色の識別ペイントを塗布する